奈良県中央卸売市場運営協議会の概要

■開催日時　　令和３年１１月１８日（木）　９時３０分～１０時１８分

■場　　所　　奈良県中央卸売市場管理棟３階大会議室

■出席委員　　１５名（順不同）
浦出会長、和田委員、小泉委員、藤野委員、前田委員、村本委員、
川井委員、吉岡委員、川端委員、山口委員、西川委員、吉田委員、
川西委員、高谷委員、岡波委員

■欠席委員　　３名（順不同）
上田委員、熊田委員、森田委員

■主な議題　　中央卸売市場再整備について

■議題に関する出席委員からの意見の概要

〇現場においては効率よく迅速に作業をしなければならず、作業効率が悪いと時間の無駄になる。計画の見直しにより、作業が１階で完結するような方向で検討が進むのはありがたい。

〇今回の見直しにより、新市場での開業が遅れることになったとしても、よりよい施設になるのであれば問題ない。

〇将来を担う子どもたちへの教育という観点から、整備後にはソフト面の充実が必要と考えるが、ソフト面の充実には施設が必要になるので、子ども向け食堂の整備を含め、施設整備時点から取り組んでいただきたい。

〇賑わいエリアについては、県内からだけでなく県外からも来訪してもらうことが重要であり、旅行会社に働きかけをし、ツアーに組み込んでもらえるようにするとよい。

〇賑わいエリアの成功に向け、女性がまた行こうと思ってもらえる施設となるよう、女性の意見をくみとって整備することが重要。

〇環境面に関して、例えば、この地区で必要となる電気をすべてこの敷地で発電するといった内容で事業者の募集はできないか検討してほしい。施設完成後、環境面のアピールをすることで、お客を呼ぶことにもつながると思う。